



2023年3月期（第26期）
第2四半期 決算説明資料

2022年11月25日

株式会社アイロムグループ



2023年3月期第2四半期 決算概要
(2022年4月1日～2022年9月30日)

アイロムグループ概要

再生医療・遺伝子技術の
研究開発・製造販売

(株)IDファーマ / (株)ICELLEAP
(株)イン

アカデミア・バイオベンチャー
製薬企業の臨床試験支援

(株)アイクロス / (株)CMAX JAPAN
CMAX Clinical Research Pty Ltd



臨床試験実施
医療機関の支援

(株)アイロム / (株)アイロムCS
(株)アイロムNA / (株)アイロムEC
(株)アスボ

クリニックモールの
開設・運営

(株)アイロムPM

会社概要 (2022年9月30日現在)

商号	株式会社アイロムグループ
設立	1997年4月9日
本社所在地	東京都千代田区富士見2-10-2
代表取締役社長	森 豊隆
市場	東京証券取引所プライム市場 (コード: 2372)
資本金	38億99百万円
従業員数	連結: 1,094名 (準社員含む)

Corporate Identity

● ブランドプロミス

● ブランドシンボル

憂いなき未来のために。



I'ROM GROUP

2023年3月期第2四半期 連結業績

	2022年3月期 (第25期) 第2四半期 実績	2023年3月期 (第26期) 第2四半期 実績	前期比 増減率
売上高	6,839	9,639	40.9%
営業利益	858	2,409	180.8%
経常利益	994	2,503	151.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	723	1,983	174.0%

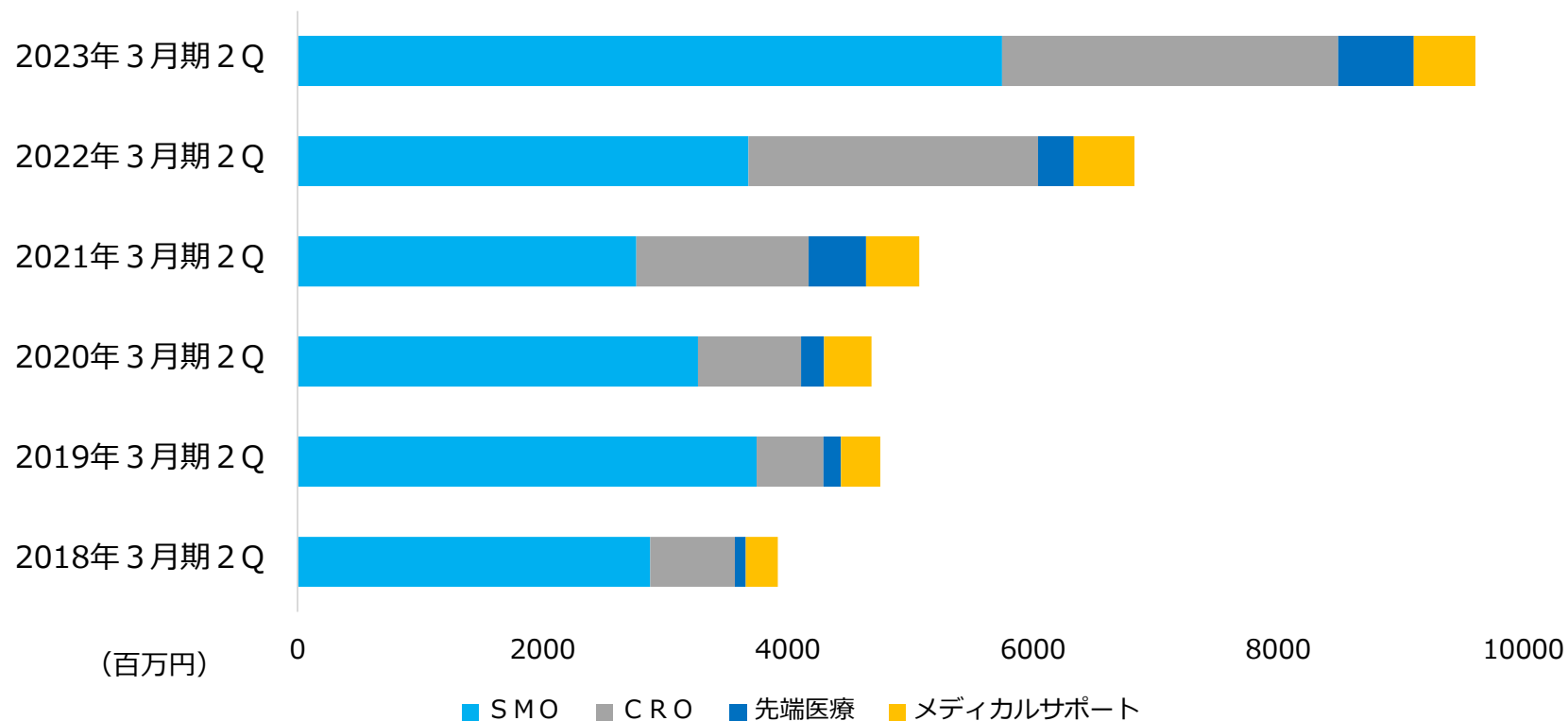
(単位:百万円)

2023年3月期第2四半期 セグメント別業績

	2022年3月期第2四半期実績		2023年3月期第2四半期実績		
	売上高	構成比	売上高	構成比	前期比
	営業利益	売上高比	営業利益	売上高比	増減率
SMO事業	3,678	53.8%	5,747	59.6%	56.2%
	1,563	42.5%	3,275	34.0%	109.4%
CRO事業	2,363	34.6%	2,741	28.4%	16.0%
	240	10.2%	82	0.9%	△65.7%
先端医療事業	291	4.3%	618	6.4%	112.1%
	△311	－%	△ 181	－%	－%
対外共同事業	497	7.3%	503	5.2%	1.2%
	123	24.9%	24	0.2%	△79.9%
合計	6,839	100.0%	9,639	100.0%	40.9%
	858	12.5%	2,409	25.0%	180.8%

(単位:百万円)

2023年3月期第2四半期 セグメント別売上推移

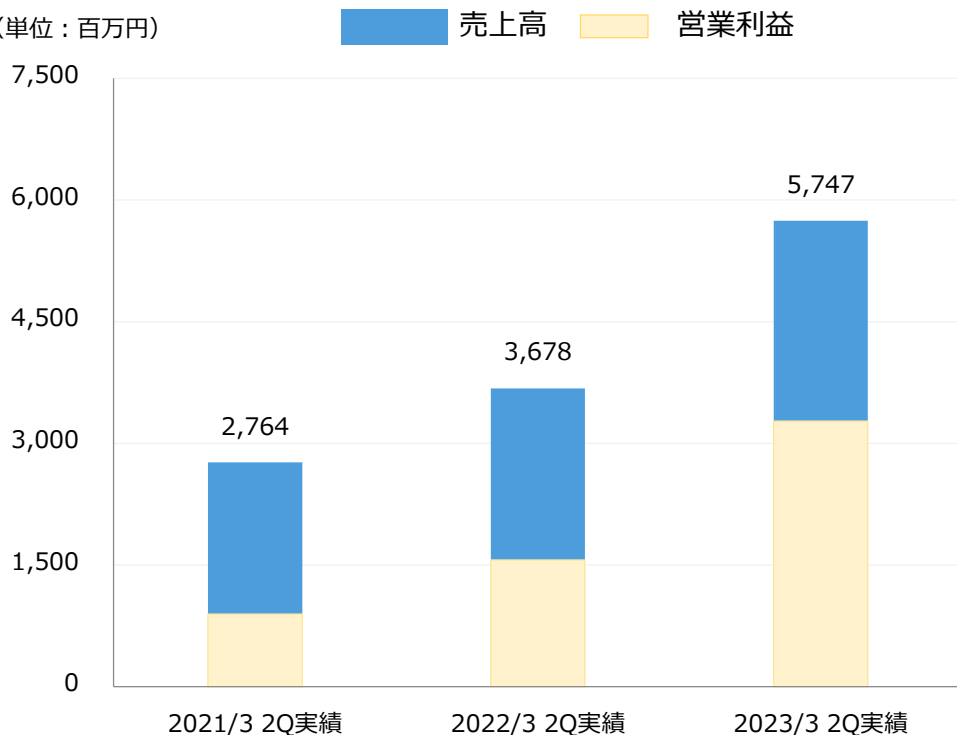


セグメント別業績及び 各事業の概況

2023年3月期第2四半期 セグメント別業績

SMO事業

(単位：百万円)



■ がんセンターや大学病院等の基幹病院との提携が引き続き拡大し、あらゆる疾患領域の試験が受託可能な体制構築を推進

■ 前期に受託した大型案件が順調に進捗するとともに、新規に受託した大型案件も開始されたことにより、業績が伸長

■ グループSMO各社のCRC/SMA業務プロセスの標準化・効率化を継続して推進し、グローバルスタンダードに準じた高品質な支援体制を強化

CRC : Clinical Research Coordinator (治験コーディネーター)

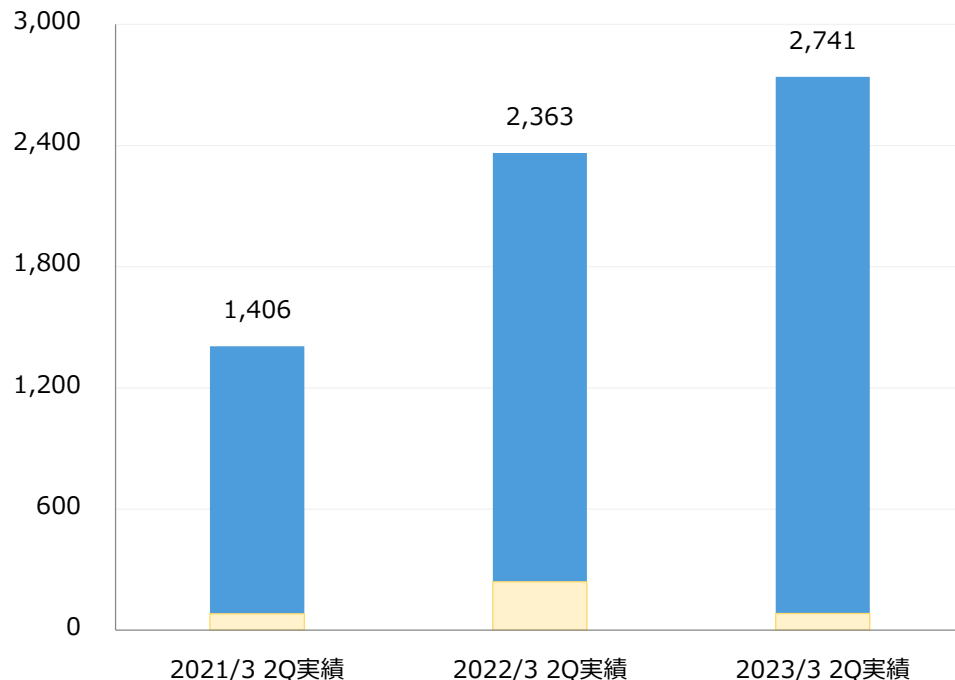
SMA : Site Management Associate (治験事務局担当者)

2023年3月期第2四半期 セグメント別業績

CRO事業

(単位：百万円)

■ 売上高 ■ 営業利益

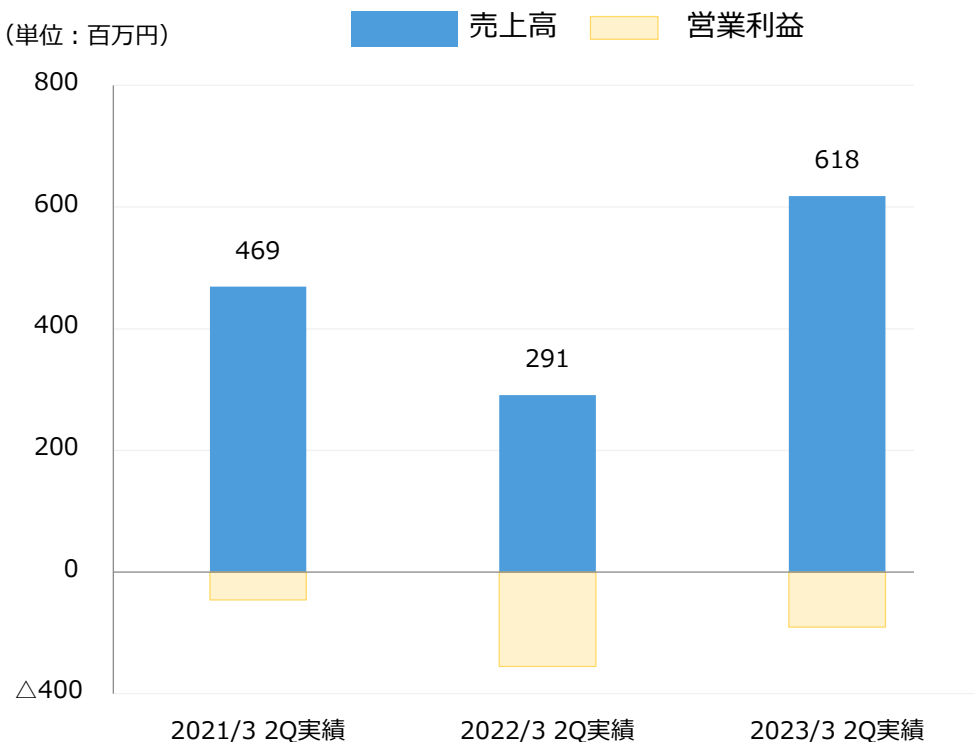


- 国内の開発業務支援において、バイオ統計及びデータマネジメントのさらなる強化により、アカデミアが実施する新規試験の受託が拡大
- 国内の臨床試験実施施設において、新規試験の受託が拡大するとともに、グループ開発業務受託機関との連携によるワンストップでの臨床試験支援体制の構築を促進
- 海外の臨床試験実施施設における新規試験の受託も堅調に推移

2023年3月期第2四半期 セグメント別業績

先端医療事業

(単位：百万円)



■ COVID-19（新型コロナウイルス感染症）ワクチンの開発において、経鼻接種によるウイルスベクターワクチンの実用化を目指し、引き続き臨床試験の実施に向けた準備を推進

■ iPS細胞作製キット「CytoTune®-iPS」のライセンス事業が堅調に推移

■ iPS細胞培養上清液を化粧品原料に使用した「iPSスーパーネイタントアプリケーション®」の販売が堅調に推移するとともに、OEM（受託製造）の受託拡大を推進

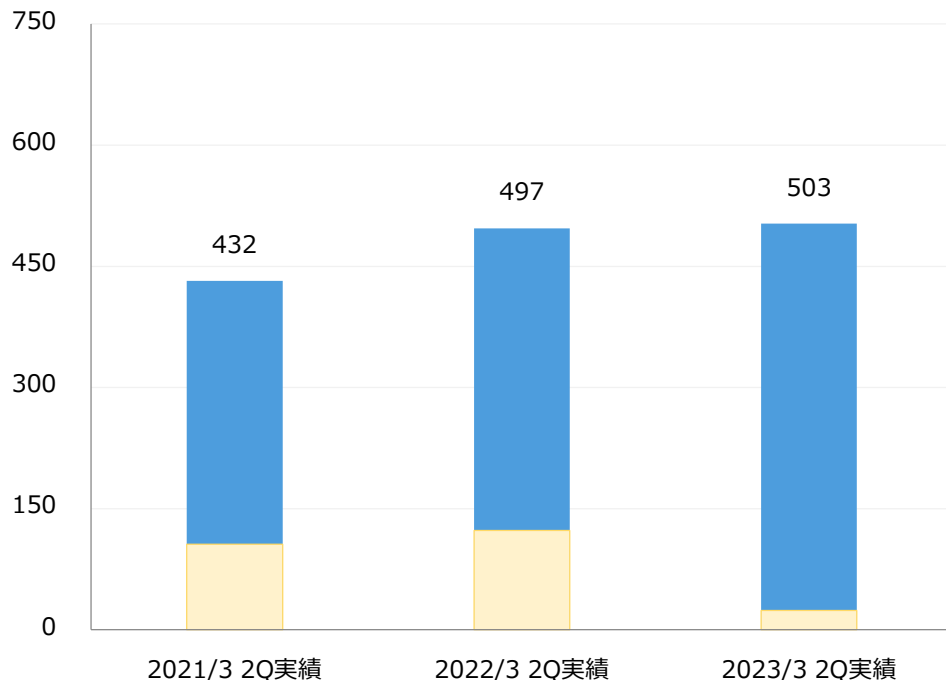
OEM : original equipment manufacturing

2023年3月期第2四半期 セグメント別業績

メディカルサポート事業

(単位：百万円)

■ 売上高 ■ 営業利益



- クリニックモール事業が堅調に推移し、安定した売上を確保
- 先端医療事業の新規ベクター製造施設の建設支援を行うなど、引き続きグループの各事業の推進・拡大をサポート

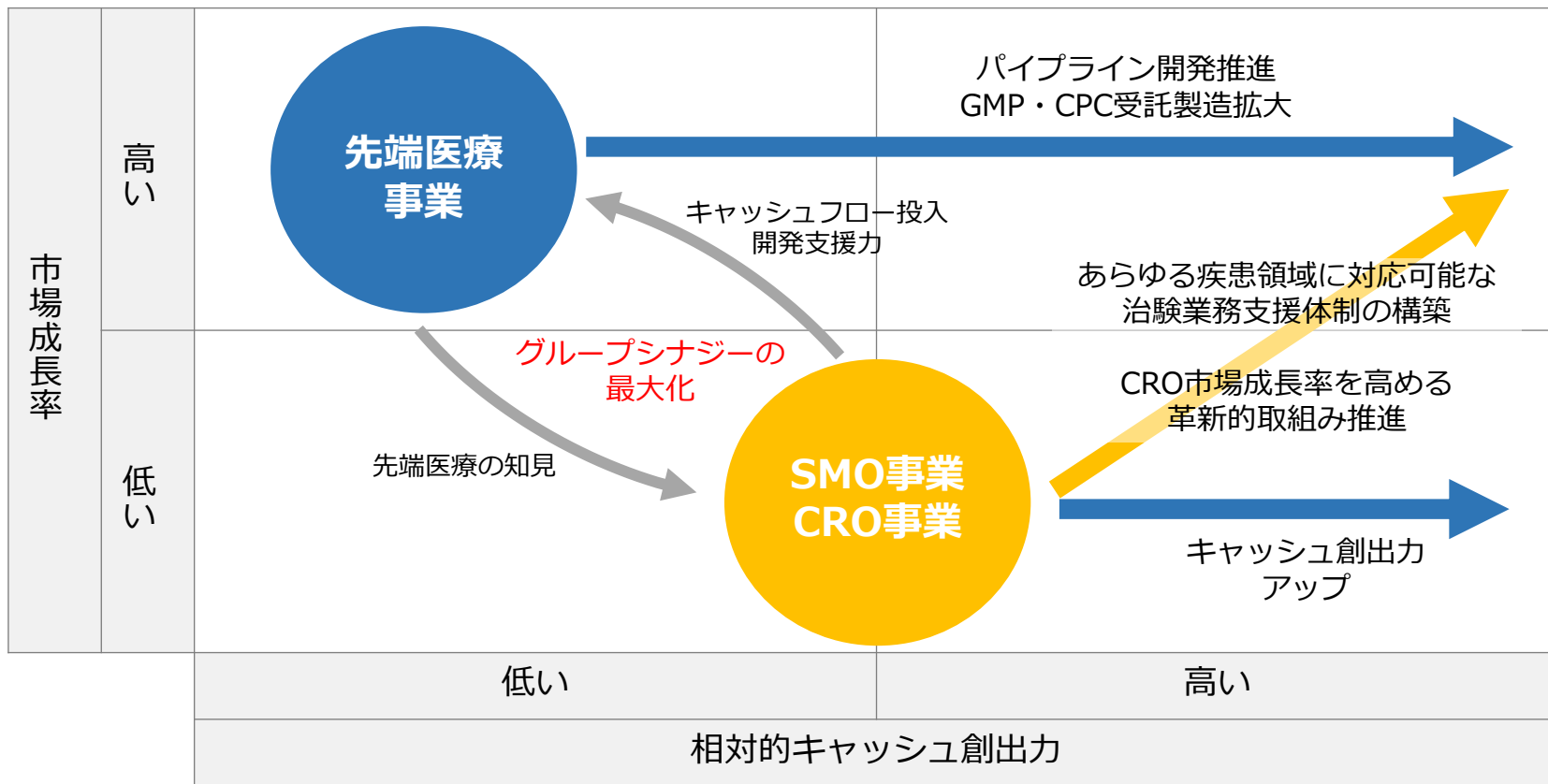
2023年3月期 業績計画
(2022年4月1日～2023年3月31日)

2023年3月期 連結業績計画

	2022年3月期 実績	2023年3月期 計画	前期比 増減率
売上高	15,693	16,500	5.1%
営業利益	2,764	3,000	8.5%
経常利益	2,562	3,000	17.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,961	2,100	7.1%

[セグメント別計画]	SMO事業	CRO事業	先端医療事業	メディカル サポート事業
売上高	9,000	4,000	2,500	1,000
営業利益	4,000	1,200	△1,000	200

グループ戦略



成長シナリオ・中期計画

変革と革新による模倣困難な競争優位性の確立によるグループの更なる発展に向け成長シナリオを継続

■収益性の確保

営業利益・経常利益の6期連続1,000百万円超の達成

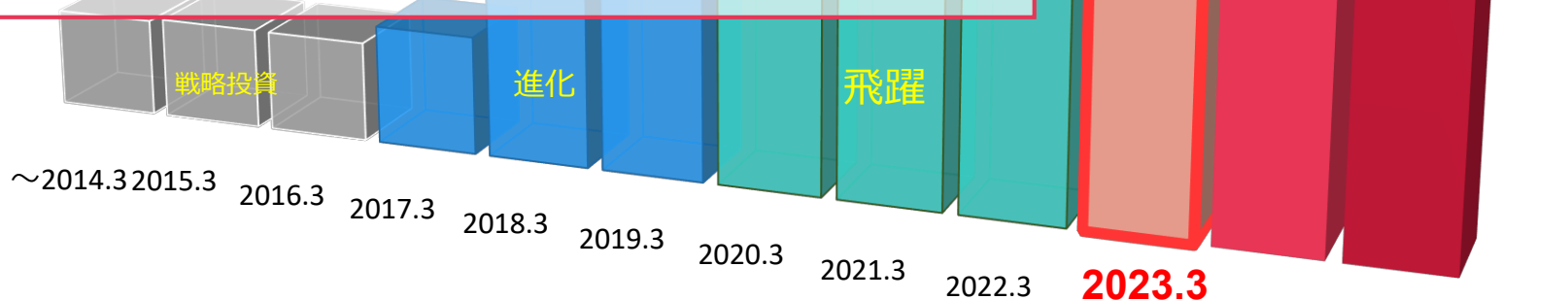
■事業間シナジーの顕在化

ハイブリッド型総合臨床開発支援 (SMO×CRO)
先端医療開発の総合的な医薬品開発支援 (先端医療×CRO)
自社開発医薬品の開発体制整備 (SMO×CRO×先端医療事業×メディカルサポート)

■長期的戦略に向けた準備

複雑化・高度化する臨床試験に対する専門教育による人財育成等の人的資本への投資
センダイウイルスベクター技術による先端医療の開発推進
先端医療技術を応用した製品の開発・販売・受託製造

→ 継続して推進し、さらなる飛躍へ



資料取扱い上の注意

本資料に記載されております当社の将来の業績に関わる見通しにつきましては、現時点での入手可能な情報に基づき当社が独自に予測したものであり、リスクや不確定な要素を含んでおります。従いまして、見通しの達成を保証するものではありません。

当社の内部要因や、当社を取り巻く事業環境の変化等の外部要因が直接又は間接的に当社の業績に影響を与え、本資料に記載した見通しが変わる可能性があることをご承知おき願います。

【IR問い合わせ先】
株式会社アイロムグループ
社長室：小島・竹内
TEL：03-3264-3148